

# 谷塚駅西口地区 まちづくりニュース

令和5年1月

発行：谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会  
会長 並木 孝

## TOPIC

### 令和4年度第1回谷塚駅西口地区 まちづくり検討会を開催しました！

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で権利者の方々が集まる活動が行えない状況が続いていましたが、権利者の皆さまにお声がけし、まちづくり権利者協議会と草加市の共催によるまちづくり検討会を開催いたしました。

当日にご説明した内容の要点と話し合いの内容については、中面をご覧ください。



## TOPIC

### 谷塚駅西口周辺を利用している方々への 幅広い意見収集を始めています！

これまで、谷塚駅西口に権利をお持ちの方を中心にまちづくりに関する意見交換を行ってきました。今年度から、市と協力しながら、協議会の活動と並行して、谷塚駅西口周辺を実際に利用している方々や谷塚駅西口で活動したいと考えている方々の意見も採り入れながら、より良いまちづくりを目指していきます。

詳しい内容は、中面をご覧ください。

## INFO

### 次回(令和4年度第2回)のまちづくり検討会の日程をお知らせします！

令和5年 2月 18日(土)

10:00-12:00 谷塚文化センター 第1・2学習室

まちづくりに関心をお持ちの  
ご親族・お知り合いの方も  
ぜひお誘いください！

議題：意見収集結果の報告・整備計画の検討状況・まちづくり用地の活用について など

# 1 これまでの経緯

平成29年度



まちづくり構想の作成

令和元年度



まちづくり整備計画の作成

令和2年度～

新型コロナウイルス  
の感染拡大、  
緊急事態宣言発出

谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会は、平成25年度に設立され、平成29年度には谷塚駅西口地区まちづくり構想を、令和元年度には谷塚駅西口地区まちづくり整備計画を作成し、市へ提案しました。

令和2年度からは新型コロナウイルスウイルスの感染拡大により権利者の方々が集まる活動が行えない状況が続いていましたが、令和4年3月には、今後のまちづくりの検討の際に参考となるようなまちづくりの動向などを整理し、「まちづくりニュース号外」として発行しました。

## 2 第1回検討会の結果

社会情勢の変化などを踏まえた谷塚駅西口地区のまちづくりのあり方について、参加者の皆さまと話し合いを行いました。

### 協議会会員以外との連携

- 大学生や若い世代と協力してまちづくりに取り組めると良い

### 検討の進め方

- 早期整備を目指してほしい
- ハード整備の内容や費用負担など、判断材料となる項目を示してほしい
- 西口は開発の余地が残された場所なので、しっかりと意見を把握して進めるべき

### 検討に採り入れてほしい視点

- 小学校通りや駅前の防災についても検討してほしい
- 谷塚駅のホームからまちが見えるので駅前の顔づくりは重要
- 今の駅前は道が分かりにくいので、まちの構造が分かりやすくなると良い
- 賑わいのあり方についての検討が必要
- 公園などの公共用地と民地とのバランスを考慮した検討が必要

いただいた意見は今後の  
検討に活かしていきます！

# 3 今後の検討のポイント

## まちづくり整備計画の具体化の検討

主に以下の観点から、まちづくり整備計画の具体化を検討します。結果については今後のまちづくり検討会やまちづくりニュース等を通してお伝えしていきます。

- ① 様々な事業手法のメリット・デメリットについての比較検討
- ② 1971年の都市計画決定当時に想定されていた前提条件の変化（交通量や開発状況、地区の人口等）を踏まえた検討
- ③ 土地利用やまちの使われ方の具体イメージの検討
- ④ バスやタクシー事業者、関係する行政機関等の関係者視点からの検討

## 近年のまちづくりの潮流を踏まえた検討

以下のような近年の社会情勢、まちづくりの潮流を踏まえて、新たな視点からまちづくり整備計画の内容を具体化します。

- ① 少子高齢化・人口減少などの社会の変化
- ② 新型コロナ危機をきっかけとした、まちづくりの考え方の変化
- ③ 駅前や道路での、居心地が良く歩いて楽しいまちへの評価の高まり



居心地の良い空間のイメージ

## 一般利用者等の意向の把握

草加市と協力しながら、協議会の活動と並行して、以下のような調査や実験を実施することで、谷塚駅西口を実際に利用している市民の方々や谷塚駅西口で活動したいと考えている方々の意見も採り入れながら、より良いまちづくりを進めていきます。結果については今後のまちづくり検討会やまちづくりニュース等を通してお伝えしていきます。

### ① アンケート調査

アンケートモニターサービスを活用し、谷塚駅周辺にお住まいの方や過去に谷塚駅西口周辺を訪れたことがある方々を対象に、スマートフォンアプリを通じてwebアンケートを実施しました。実際の利用者目線から、課題や今後のまちづくりに期待することなどを把握します。



アンケート画面のイメージ

### ② インタビュー調査

商店会や大学、地域で活動されている団体など、今後整備される公共空間を利活用する可能性がある方を対象に、インタビュー調査を実施します。

### ③ まちづくり用地の活用実験

まちづくり用地を活用し、将来の谷塚駅西口の公共空間に求められるニーズなどを把握する活用実験を実施します。

実施は来年度以降の予定です。



活用実験のイメージ



# 今後の進め方（案）

## 今後、協議会の皆さんと一緒に検討したいこと

令和6年度末の事業方針取りまとめを目標に進めていきますが、それに向けて、模型を使った議論や現地視察、まちづくり用地での活用実験等も交えながら、具体的な空間のつくり方とつかい方の視点から、駅前広場や道路、誘致する都市の機能等の検討を進めていきたいと考えています。

### 検討する視点

#### 空間の つくり方

社会情勢を踏まえた、  
空間の仕様の具体化

#### 空間の つかい方

空間の利用者像、  
利用シーンの具体化

### 反映先

駅前広場

道路

誘致する  
都市の機能



## 検討スケジュール（案）

### R4年度

- 整備計画具体化の大枠の検討
- 社会情勢やまちづくり潮流の変化の把握
- 利用者ニーズ等の把握

### R5-6年度

- 道路や駅前広場のパターン比較
- 導入機能、事業手法、スケジュール等の検討
- 社会実験等による利用シーンの具体化

### R7年度以降

- 個別事業計画の策定
- 都市計画決定の手続き

## TOPIC リノベーションまちづくりとの連携をはじめました！

令和4年12月11日に、谷塚駅西口のまちづくり用地活用イベント「おこた CLUB」が開催されました。

草加市主催のまちづくりワークショップ「第2回エリアリノベーションスクール@やつか」の提案から生まれた実験的イベントで、こたつで談笑する人やボードゲームで盛り上がる人など、大盛況でした。

協議会が主催したものではありませんが、将来の谷塚駅西口の活用イメージにつながる参考として、皆さまにお知らせします。



人工芝やこたつを  
設置し、くつろげる  
空間に！

### 【問合せ先】

谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会事務局

草加市役所 都市整備部 都市計画課 まちづくり推進係 杉田、益子、福島、高谷

〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号

電話 048-922-1802（直通） FAX 048-922-3145

E-mail toshikeikaku@city.soka.saitama.jp